

### 演習問題 1.30

2 つのガウス分布  $p(x) = N(x | \mu, \sigma^2)$  と  $q(x) = N(x | m, s^2)$  の間のカルバック – ライブラーダイバージェンス ( 1.113 ) を計算せよ。

#### [ 期待値 ]

ある関数  $f(x)$  の確率分布  $p(x)$  の下での平均値のこと。

$$E[f] = \int p(x) f(x) dx \quad \cdots (1.34)$$

#### [ ガウス分布 ]

$$N(x | \mu, \sigma^2) = \frac{1}{(2\pi\sigma^2)^{1/2}} \exp\left\{-\frac{1}{2\sigma^2}(x - \mu)^2\right\} \quad \cdots (1.46)$$

#### [ ガウス分布の平均 ]

$$E[x] = \int_{-\infty}^{\infty} N(x | \mu, \sigma^2) x dx = \mu \quad \cdots (1.49)$$

$$E[x^2] = \int_{-\infty}^{\infty} N(x | \mu, \sigma^2) x^2 dx = \mu^2 + \sigma^2 \quad \cdots (1.50)$$

#### [ カルバック – ライブラーダイバージェンス ]

$$\begin{aligned} \text{KL}(p \parallel q) &= - \int p(\mathbf{x}) \ln q(\mathbf{x}) d\mathbf{x} - \left( - \int p(\mathbf{x}) \ln p(\mathbf{x}) d\mathbf{x} \right) \\ &= - \int p(\mathbf{x}) \ln \left\{ \frac{q(\mathbf{x})}{p(\mathbf{x})} \right\} d\mathbf{x} \quad \cdots (1.113) \end{aligned}$$

#### [ 解 ]

式 ( 1.113 ) より、2 つのガウス分布  $p(x)$ ,  $q(x)$  間のカルバック – ライブラーダイバージェンスは、以下のように表される。

$$\begin{aligned} \text{KL}(p \parallel q) &= - \int p(x) \ln \left\{ \frac{q(x)}{p(x)} \right\} dx \\ &= - \int N(x | \mu, \sigma^2) \ln \left\{ \frac{N(x | m, s^2)}{N(x | \mu, \sigma^2)} \right\} dx \quad \cdots ※ \end{aligned}$$

ここで、上記の式の対数部分について整理する。ガウス分布は、式 ( 1.46 ) で与えられるので、

$$\begin{aligned}
& \ln \left\{ \frac{N(x | m, s^2)}{N(x | \mu, \sigma^2)} \right\} \\
&= \ln \frac{1}{(2\pi s^2)^{1/2}} \exp \left\{ -\frac{1}{2s^2} (x-m)^2 \right\} - \ln \frac{1}{(2\pi \sigma^2)^{1/2}} \exp \left\{ -\frac{1}{2\sigma^2} (x-\mu)^2 \right\} \\
&= \left\{ -\frac{1}{2} \ln 2\pi s^2 - \frac{(x-m)^2}{2s^2} \right\} - \left\{ -\frac{1}{2} \ln 2\pi \sigma^2 - \frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2} \right\} \\
&= \frac{1}{2} ( \ln 2\pi \sigma^2 - \ln 2\pi s^2 ) - \frac{(x-m)^2}{2s^2} + \frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2} \\
&= \frac{1}{2} \ln \frac{\sigma^2}{s^2} - \frac{(x-m)^2}{2s^2} + \frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2} \\
&= \ln \frac{\sigma}{s} - \frac{(x-m)^2}{2s^2} + \frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}
\end{aligned}$$

… ※※

のように整理できる。式 ( 1.113 ) で与えられるカルバック－ライブラーダイバージェンス  $KL(p \parallel q)$  は、確率分布  $p(x)$  に基づく期待値としてみなすことができるので、その期待値を  $E_p[\cdot]$  とすると、式 ( 1.34 ) より、式 ( 1.113 ) は期待値  $E_p[\cdot]$  を用いて、

$$\begin{aligned}
KL(p \parallel q) &= - \int p(x) \ln \left\{ \frac{q(x)}{p(x)} \right\} dx \\
&= - E_p \left[ \ln \frac{q(x)}{p(x)} \right]
\end{aligned}$$

と書き直すことができ、さらに式 ※※ より、

$$\begin{aligned}
&= - E_p \left[ \ln \frac{\sigma}{s} - \frac{(x-m)^2}{2s^2} + \frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2} \right] \\
&= - E_p \left[ \ln \frac{\sigma}{s} \right] + E_p \left[ \frac{(x-m)^2}{2s^2} \right] - E_p \left[ \frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2} \right]
\end{aligned}$$

… ※※※

と書き直せる。上記の式の第一項については、 $x$  に関する項を含まないので、

$$E_p \left[ \ln \frac{\sigma}{s} \right] = \ln \frac{\sigma}{s}$$

となり、第二項については、

$$E_p \left[ \frac{(x-m)^2}{2s^2} \right] = \frac{E_p[x^2] - 2m E_p[x] + m^2}{2s^2}$$

より、ここでガウス分布の 1 次と 2 次のモーメントは、式 ( 1.49 ), ( 1.50 ) で与えられるから、上記の式は、

$$= \frac{(\mu^2 + \sigma^2) - 2m \cdot \mu + m^2}{2s^2} = \frac{\sigma^2 + (\mu - m)^2}{2s^2}$$

となり、第三項についても同じようにして、

$$E_p \left[ \frac{(x - \mu)^2}{2\sigma^2} \right] = \frac{E_p[x^2] - 2\mu E_p[x] + \mu^2}{2\sigma^2}$$

より、ここでガウス分布の 1 次と 2 次のモーメントは、式 ( 1.49 ), ( 1.50 ) で与えられるから、上記の式は、

$$= \frac{(\mu^2 + \sigma^2) - 2\mu \cdot \mu + \mu^2}{2\sigma^2} = \frac{1}{2}$$

となるので、最終的に式 ※※※ は、

$$= -\ln \frac{\sigma}{s} + \frac{\sigma^2 + (\mu - m)^2}{2s^2} - \frac{1}{2}$$

$$= \ln \frac{s}{\sigma} + \frac{\sigma^2 + (\mu - m)^2}{2s^2} - \frac{1}{2}$$

となる。以上より、2 つのガウス分布  $p(x) = N(x | \mu, \sigma^2)$  と  $q(x) = N(x | \mu, s^2)$  の間のカルバック – ライブラーダイバージェンス  $KL(p \| q)$  は、

$$KL(p \| q) = \ln \frac{s}{\sigma} + \frac{\sigma^2 + (\mu - m)^2}{2s^2} - \frac{1}{2}$$

となることがわかる。